

## 2023年度 カリキュラム・マップ【薬学部薬科学科】

### ディプロマ・ポリシー

- DP1：人々の生活を支援する研究者・技術者としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍する能力  
 DP2：研究者・技術者として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力  
 DP3：研究者・技術者として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、研究力を有し、高度な科学技術に貢献できる能力  
 DP4：薬科学の基礎知識を基盤として、医薬品・化粧品・香粧品学、食品・栄養学の素養を有し、関連する広範な分野で主体的かつ協働的に貢献できる研究者・技術者になる能力  
 DP5：薬科学の基礎知識を基盤として、さらに高い専門性を有する薬科学を学び研究力を発展させることができる能力

分野系列	科目名	科目に関連づくディプロマ・ポリシー				
		◎:最もよく身に付けることができる能力	○:よく身に付けることができる能力	△:身に付けることができる能力		
<基本科目>	フレッシュマンセミナー(薬科学)A	◎				
<基本科目>	フレッシュマンセミナー(薬科学)B	◎				
<基本科目>	コミュニケーション基礎英語A	◎				
<基本科目>	コミュニケーション基礎英語B	◎				
<基本科目>	コミュニケーション基礎英語C	◎				
<基本科目>	コミュニケーション基礎英語D	◎				
<専門科目> 必修	化学 A	◎				
<専門科目> 必修	化学 B	◎				
<専門科目> 必修	生物学 A	◎				
<専門科目> 必修	生物学 B	◎				
<専門科目> 必修	物理化学 A				◎	
<専門科目> 必修	生理学 A		◎			
<専門科目> 必修	生化学 A		◎			
<専門科目> 必修	生化学 B		◎			
<専門科目> 必修	免疫学		◎			
<専門科目> 必修	有機化学 A		◎			
<専門科目> 必修	有機化学 B		◎			
<専門科目> 必修	薬理学 A			◎		
<専門科目> 必修	基礎薬科学英語		◎			
<専門科目> 必修	化粧品・香粧品学 A				◎	
<専門科目> 必修	機能性食品科学 A				◎	
<専門科目> 必修	天然資源学		◎			
<専門科目> 必修	生物統計学			◎		
<専門科目> 必修	薬剤学				◎	
<専門科目> 必修	薬科学実習C		◎			
<専門科目> 必修	薬科学実習D			◎		
<専門科目> 必修	医薬品・食品・化粧品製造論				◎	
<専門科目> 必修	薬科学実習E			◎	◎	
<専門科目> 必修	薬科学実習F			○	◎	
<専門科目> 必修	分析化学		◎			
<専門科目> 必修	機器分析学				◎	
<専門科目> 必修	薬科学卒業研究					◎
<専門科目> 必修	基礎栄養学		◎			
<専門科目> 必修	微生物学	◎				
<専門科目> 必修	医薬品・食品・化粧品概論	◎				
<専門科目> 必修	解剖学		◎			
<専門科目> 必修	薬学数学演習	◎				
<専門科目> 必修	薬科学実習A（コンピュータ活用を含む）		◎			
<専門科目> 必修	薬科学実習B		◎			
<専門科目> 必修	基礎有機化学	◎				
<専門科目> 必修	基礎薬理学		◎			
<専門科目> 選択	医薬品情報・マネジメント概論 A		◎			
<専門科目> 選択	医薬品情報・マネジメント概論 B			◎		

## 2023年度 カリキュラム・マップ【薬学部薬科学科】

### ディプロマ・ポリシー

- DP1：人々の生活を支援する研究者・技術者としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍する能力  
 DP2：研究者・技術者として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力  
 DP3：研究者・技術者として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、研究力を有し、高度な科学技術に貢献できる能力  
 DP4：薬科学の基礎知識を基盤として、医薬品・化粧品・香粧品学、食品・栄養学の素養を有し、関連する広範な分野で主体的かつ協働的に貢献できる研究者・技術者になる能力  
 DP5：薬科学の基礎知識を基盤として、さらに高い専門性を有する薬科学を学び研究力を発展させることができる能力

分野系列	科目名	科目に関連づくディプロマ・ポリシー				
		◎:最もよく身に付けることができる能力	○:よく身に付けることができる能力	△:身に付けることができる能力		
DP1	DP2	DP3	DP4	DP5		
<専門科目> 選択	物理化学B		◎			
<専門科目> 選択	生理学B		◎	○		
<専門科目> 選択	有機化学C		◎			
<専門科目> 選択	薬理学B		◎	○		
<専門科目> 選択	薬理学C		◎	○		
<専門科目> 選択	天然物化学			◎		
<専門科目> 選択	公衆衛生学A		◎			
<専門科目> 選択	公衆衛生学B				◎	○
<専門科目> 選択	化粧品・香粧品学B				◎	
<専門科目> 選択	機能性食品科学B		◎	○		
<専門科目> 選択	応用薬科学英語			○		◎
<専門科目> 選択	物理薬剤学		◎	○		
<専門科目> 選択	病態学A		◎		○	
<専門科目> 選択	セルフメディケーション論		◎		○	
<専門科目> 選択	製剤学			○		◎
<専門科目> 選択	医薬品開発論			○	◎	○
<専門科目> 選択	病態学B			◎	○	
<専門科目> 選択	臨床薬理学			○	◎	○
<専門科目> 選択	実践薬科学英語					
<専門科目> 選択	メークアップ論				◎	○
<専門科目> 選択	ハーブ論				○	
<専門科目> 選択	毒性学A				○	
<専門科目> 選択	毒性学B				○	
<専門科目> 選択	病原微生物学		◎			
<専門科目> 選択	薬事・食品衛生関連法規		○	◎	○	
<専門科目> 選択	生薬学		◎			
<専門科目> 選択	薬物動態学			◎		
<専門科目> 選択	生物薬剤学					◎
<専門科目> 選択	臨床心理学			◎	○	
<専門科目> 選択	薬膳・機能性食品科学実習				◎	
<専門科目> 選択	放射化学実習				○	◎
<専門科目> 選択	医薬品・食品・化粧品マーケティング論				○	
<専門科目> 選択	漢方薬				○	
<専門科目> 選択	バイオインフォマティクス			○	○	◎
<専門科目> 選択	臨床検査学					◎
<専門科目> 選択	基礎化学	◎				
<専門科目> 選択	基礎生物学	◎				
<専門科目> 選択	基礎物理学	◎				
<専門科目> 選択	臨床分析学				◎	
<専門科目> 選択	栄養生理学		◎	○		
<専門科目> 選択	分子生物学				○	
<専門科目> 選択	栄養・薬学マネジメント論				○	
<専門科目> 選択	企業インターンシップA			◎	○	

## 2023年度 カリキュラム・マップ【薬学部薬科学科】

### ディプロマ・ポリシー

- DP1：人々の生活を支援する研究者・技術者としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍する能力  
 DP2：研究者・技術者として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力  
 DP3：研究者・技術者として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、研究力を有し、高度な科学技術に貢献できる能力  
 DP4：薬科学の基礎知識を基盤として、医薬品・化粧品・香粧品学・食品・栄養学の素養を有し、関連する広範な分野で主体的かつ協働的に貢献できる研究者・技術者になる能力  
 DP5：薬科学の基礎知識を基盤として、さらに高い専門性を有する薬科学を学び研究力を発展させることができる能力

分野系列	科目名	科目に関連づくディプロマ・ポリシー				
		◎:最もよく身に付けることができる能力	○:よく身に付けることができる能力	△:身に付けることができる能力		
DP1	DP2	DP3	DP4	DP5		
<専門科目> 選択	企業インターンシップB			◎	○	
<専門科目> 選択	臨床化学				◎	
<専門科目> 選択	海外薬学英語研修A		◎			
<専門科目> 選択	海外薬学英語研修B		◎			
<専門科目> 選択	海外薬学英語研修C		◎			
<関連科目>	物理学 A	◎				
<関連科目>	物理学 B	◎				
<関連科目>	地学実験（コンピュータ活用を含む）	◎				
<関連科目>	物理学実験（コンピュータ活用を含む）	◎				
<関連科目>	情報科学(演習含む)	◎				
<関連科目>	ドイツ語ⅠA		◎			
<関連科目>	ドイツ語ⅠB		◎			
<関連科目>	ドイツ語ⅡA		◎			
<関連科目>	ドイツ語ⅡB		◎			
<関連科目>	フランス語ⅠA		◎			
<関連科目>	フランス語ⅠB		◎			
<関連科目>	フランス語ⅡA		◎			
<関連科目>	フランス語ⅡB		◎			
<関連科目>	中国語ⅠA		◎			
<関連科目>	中国語ⅠB		◎			
<関連科目>	中国語ⅡA		◎			
<関連科目>	中国語ⅡB		◎			
<関連科目>	韓国語ⅠA		◎			
<関連科目>	韓国語ⅠB		◎			
<関連科目>	韓国語ⅡA		◎			
<関連科目>	韓国語ⅡB		◎			
<関連科目>	倫理とは何か	◎				
<関連科目>	地域と風土	◎				
<関連科目>	現代社会と法Ⅰ（日本国憲法）	◎				
<関連科目>	現代社会と法Ⅱ（国際法を含む）	◎				
<関連科目>	社会学 A	◎				
<関連科目>	地図環境	◎				
<関連科目>	文化研究Ⅰ	◎				
<関連科目>	文化研究Ⅱ	◎				
<関連科目>	人と文化	◎				
<関連科目>	世界の中の日本A	◎				
<関連科目>	世界の中の日本B	◎				
<関連科目>	地域と大学	◎				
<関連科目>	グローバル社会と女性	◎				
<関連科目>	女性とダイバーシティ（女性の働き方）	◎				
<関連科目>	女性とキャリアデザイン（女性と企業）	◎				
<関連科目>	近世の日本史Ⅰ	◎				
<関連科目>	日本の文学Ⅰ	◎				

## 2023年度 カリキュラム・マップ【薬学部薬科学科】

### ディプロマ・ポリシー

- DP1：人々の生活を支援する研究者・技術者としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍する能力  
 DP2：研究者・技術者として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力  
 DP3：研究者・技術者として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、研究力を有し、高度な科学技術に貢献できる能力  
 DP4：薬科学の基礎知識を基盤として、医薬品・化粧品・香粧品学・食品・栄養学の素養を有し、関連する広範な分野で主体的かつ協働的に貢献できる研究者・技術者になる能力  
 DP5：薬科学の基礎知識を基盤として、さらに高い専門性を有する薬科学を学び研究力を発展させることができる能力

分野系列	科目名	科目に関連づくディプロマ・ポリシー				
		◎:最もよく身に付けることができる能力	○:よく身に付けることができる能力	△:身に付けることができる能力		
<関連科目>	心理学Ⅰ	◎				
<関連科目>	資格英語ⅠA		◎			
<関連科目>	資格英語ⅠB		◎			
<関連科目>	English CommunicationⅠA		◎			
<関連科目>	English CommunicationⅠB		◎			
<関連科目>	Oral EnglishⅠA		◎			
<関連科目>	Oral EnglishⅠB		◎			
<関連科目>	データサイエンス入門	◎				
<関連科目>	応用AⅠプログラミング	◎				
<関連科目>	社会科学におけるデータサイエンス	◎				
<関連科目>	ゲーム理論とAⅠ	◎				
<関連科目>	定量的政策評価	◎				
<関連科目>	金融データ分析	◎				
<関連科目>	海外研修Ⅰ		◎			
<関連科目>	海外研修Ⅱ		◎			
<関連科目>	海外研修Ⅲ		◎			
<関連科目>	海外研修Ⅳ		◎			
<関連科目>	ハンガリー語A		◎			
<関連科目>	ハンガリー語B		◎			
<関連科目>	ポーランド語A		◎			
<関連科目>	ポーランド語B		◎			
<関連科目>	スペイン語A		◎			
<関連科目>	スペイン語B		◎			
<関連科目>	マレー語A		◎			
<関連科目>	マレー語B		◎			
<関連科目>	留学英語A		◎			
<関連科目>	留学英語B		◎			
<関連科目>	健康スポーツⅠA	◎				
<関連科目>	健康スポーツⅠB	◎				
<関連科目>	健康スポーツⅡA	◎				
<関連科目>	健康スポーツⅡB	◎				
<自由科目>	スクーデント・インターナシップⅠ	◎				
<自由科目>	スクーデント・インターナシップⅡ	◎				
<自由科目>	学校と図書館	◎				
<自由科目>	生徒指導（進路指導の理論及び方法を含む）	◎				
<自由科目>	教育心理学	◎				
<自由科目>	教育史	◎				
<自由科目>	教育実習Ⅰ（事前及び事後指導を含む）	◎				
<自由科目>	教育相談（カウンセリングを含む）	◎				
<自由科目>	教職論	◎				
<自由科目>	教育実習Ⅱ	◎				
<自由科目>	介護等体験実習（事前及び事後指導を含む）	◎				
<自由科目>	特別活動論	◎				

## 2023年度 カリキュラム・マップ【薬学部薬科学科】

### ディプロマ・ポリシー

- DP1：人々の生活を支援する研究者・技術者としての強い自覚をもち、広い教養と豊かな人間性を備え、社会で活躍する能力  
 DP2：研究者・技術者として深い専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力  
 DP3：研究者・技術者として適切にふるまうことができる道徳的能力や思考力、判断力、研究力を有し、高度な科学技術に貢献できる能力  
 DP4：薬科学の基礎知識を基盤として、医薬品・化粧品・香粧品学・食品・栄養学の素養を有し、関連する広範な分野で主体的かつ協働的に貢献できる研究者・技術者になる能力  
 DP5：薬科学の基礎知識を基盤として、さらに高い専門性を有する薬科学を学び研究力を発展させることができる能力

分野系列	科目名	科目に関連づくディプロマ・ポリシー				
		◎:最もよく身に付けることができる能力	○:よく身に付けることができる能力	△:身に付けることができる能力		
<自由科目>	教職実践演習（中・高）	◎				
<自由科目>	ジェンダー・教育・ダイバーシティ	◎				
<自由科目>	特別支援教育	◎				
<自由科目>	道徳教育の理論と指導法	◎				
<自由科目>	教育学概論 A	◎				
<自由科目>	教育学概論 B	◎				
<自由科目>	理科教育法 A	◎				
<自由科目>	理科教育法 B	◎				
<自由科目>	理科教育法 C	◎				
<自由科目>	理科教育法 D	◎				
<自由科目>	教育方法及びICT指導法	◎				
<関連科目>	自校史研究（建学の精神と大学の理念）	◎				
<関連科目>	国際グローバル研修	◎				
<関連科目>	データサイエンスと数理統計	◎				
<関連科目>	機械学習とAI	◎				
<関連科目>	データサイエンス特別講義 I	◎				
<関連科目>	データサイエンス特別講義 II	◎				
<関連科目>	スタートアップ企業論入門	◎				
<関連科目>	生涯スポーツ論	◎				
<自由科目>	教育課程論（総合的な学習・探究の時間の指導法を含む）	◎				